



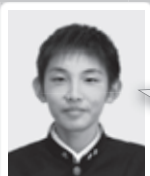
山田 政樹先生 (山形中) 赤穂 直美先生 (三崎中) 小田島 篤史指導主事 (学校教育課)

1 / 10 in Franklin

フランクリン市に移動 / スティーブ・バーネット市長を表敬訪問 / レセプションパーティーが開かれ、歓迎を受ける / ホームステイ開始 (5泊)



6 / レセプションパーティーでは、一人一人英語で自己紹介スピーチ 7 / 歓迎のお礼に披露したよさこいソーラン 8 / ホストファミリーと初対面



スポーツが盛ん 大崎 佑哉さん(久慈中2年)
スポーツが盛んで、ホストファミリーもトライアスロンやスキー、アメフトなどいろんなスポーツをしていると聞き驚きました。小学校のバスケクラブもメンバーが多く、練習にも力が入っていて、久慈も負けられないと思いました。

「伝える」思いが大切 中田 優音さん(夏井中2年)
言葉が通じないのは大変でしたが「Yes」、「No」と自分の意思を明確に伝えることが大切で、伝えたいと思う気持ちを持って伝わると実感しました。今後の生活でも、自分の意思や気持ちをしっかり伝えられるようにしたいです。



1 / 11 ~ 1 / 13

ホームステイをしながら、フランクリン市内の小・中・高校を訪問し、施設見学や授業体験 / 文化交流活動として、各学校で「折り紙」「書道」「アニメ」をテーマに発表

1 / 14

終日、ホストファミリーと交流



12・13 / お世話になったホストファミリーとお別れ

1 / 15 ~ 1 / 16

フランクリンを離れ、シカゴから成田空港へ



1 / 17

市役所で到着式

14 / 到着式では遠藤謙一市長らが迎え。研修を終え、充実した表情を見せる生徒たち

海外派遣研修報告会

日時…2月26日(日) 10時30分～
会場…中央公民館 大集会室

海外派遣研修を終えた生徒たちが、学んできた成果を展示・発表。併せて、平成25年度の派遣メンバーが結成した地域づくり団体「INSPIRE (インスパイア)」が活動報告を行います。

報告会は、どなたでも見学可能。中高生たちの活躍をぜひご覧ください！



9 / 市内の学校を訪問し、現地の児童・生徒に交じって授業を体験 10 / 日本文化として書道を紹介。風蘭久鈴(フランクリン)と書き、披露しました 11 / 折り紙の紹介では、一緒に紙風船を作った交流



またフランクリンに 小向 莉流さん(長内中2年)
緊張していた私を、あたたかい笑顔で迎えてくれたホストファミリー。たくさん話をする中で、思いを言葉で伝える大切さを実感し、伝えられない悔しさも味わいました。もっと英語を勉強して、またフランクリンに行きたいです。

書道で文化交流 新井野 真勝さん(久慈東高2年)
文化交流で発表した書道。原稿をただ読んでも、相手が飽きてしまうようだったので、アクションを交えたり、明るく話すことを心掛けたりと改善した結果、フランクリンの生徒たちも楽しんでくれたようで大成功でした。



自由な雰囲気 中居 美穂さん(侍浜中2年)
服装や髪形が自由、選択制の授業、充実した設備など、アメリカの学校は、自分のやりたいことを自由にできる環境が整っていると感じました。そのためか、自分に自信を持っていて、優しい人が多かったように思います。



フランクリン高校の生徒たちと 平成28年度 久慈市中高生海外派遣研修

学びあい、深めた絆

1月7日、市内の中高生10人が米国・ニューヨークや姉妹都市のフランクリンを訪問する海外派遣研修に出発しました。新たな世界で、互いに学びあい絆を深め、充実した表情で帰国した生徒たち。11日間の研修を通じて、それぞれが感じたこと学んだことを聞きました。



スケールが大きい 木地谷 怜旺さん(山形中2年)
一番感じたのが、畑が広い、道具が大きいといったスケールの違い。食事量も多くて、食べきれないほどでした。街並みは、看板などが少なく、最新の建物とレンガや石造りの建物が共存していて、きれいだと思います。



それぞれの良さ 大久保 芽依さん(久慈高2年)
「赤信号でも道を渡る」「食事を平気で残す」「お菓子のようなお弁当」など、驚くようなことも多かったけれど、「細かいことは気にしないだらかさ」は魅力でもありました。互いの文化に触れ、それぞれの良さを見つけられたと思います。

1 / 7

市役所で出発式 / 成田空港から約13時間のフライトでニューヨークに到着



1 / 5回の事前研修を実施。12月27日には教育長を表敬し研修に向けた意気込みを発表しました 2 / 市役所で行われた出発式



3 / 食事の量にびっくり 4 / 国連本部を見学 5 / ニューヨークの摩天楼

1 / 8 ~ 1 / 9

ニューヨークで市内研修 / コロンビア大学・メトロポリタン美術館・アメリカ自然史博物館・国連本部・9.11メモリアル博物館などを見学



違いを実感 須藤 結子さん(長内中2年)
アメリカの食事は量が多く、野菜が少ないなど栄養のバランスも偏っているように思いました。日本では、普段何気なく食べている給食なども、バランスを考えて作られていて、実は自分たちは恵まれているのかなと感じました。



アメリカの学校 清水 想士さん(山形中2年)
アメリカの学校は、音楽室・体育館・図書館などの設備が充実しており、パソコンやスマートフォンを利用して学習したり、グループ活動が多く自分たちで考え話し合いながら理解を深めていたり、日本とは違うと感じました。



アメリカ文化に触れて 沢 春奈さん(久慈中2年)
異なる文化に触れ、日本の良さも改めて実感。例えば、アメリカでは食事の時「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつがありませんでした。このような日本の良い部分を、これからの生活でもっと見つけ、大事にしていきたいです。

